

現行の「市政改革の基本方針」に基づく取組等

取組項目1

【「バス事業経営健全化計画」の推進】

計画	取組の方針・目標内容 (趣旨・目的) 『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』に基づき資金不足比率を解消する。 (取組の概要) ・事業の民営化により、将来にわたる持続的なバスサービスの提供を図りつつ、あわせて公営企業の終結を図ることで、資金不足の処理を行う。 (目標) ・平成30年度までに民営化を達成する。		当年度の取組内容 (取組の内容) ・『大阪市自動車運送事業経営健全化計画』に着実に取り組む。 (目標) ・民営化までの間、バスによる輸送サービスを確保する。

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	-

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況 経費削減や利用促進の取り組みを行った結果、資金不足比率が146.2%となり、計画数値 153.9%に比べ 7.7ポイント改善した。		課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	①		-
①:目標達成 ②:目標未達成			

取組項目2

【増客・増収の推進】

計画	取組の方針・目標内容 (趣旨・目的) 地下鉄・バスの増客・増収を図るため、沿線への集客に努め、国内外からのお客さまにも地下鉄・バスをご利用いただけるよう取り組み、大阪・関西圏の街の活性化に寄与する。 (取組の概要) 集客施策を実施し、増客・増収を図る。 (目標) 地下鉄については、平成28年度までに(平成23年度比)4,000万人増を確保する。 バスの乗車人員については、前年度実績を確保する。		当年度の取組内容 (取組の内容) ①沿線地域の魅力発信 ②沿線外イベント等のPR ③海外へのインバウンドPR ④大阪の魅力の育成・発信の取り組み ⑤増収増客に向けたバスの運行サービスの拡大 ⑥各種イベントと連携した臨時バスの運行 (目標) ①・④最寄駅における乗降客数が前年度を上回る。 ②大阪市域外送客型企画乗車券の発売枚数が前年度を上回る。 ③OSAKA Visitors' Ticket' の発売枚数が前年度を上回る。 ⑤⑥前年度のバスの乗車人員を確保する。

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	-

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況 ・地下鉄乗車人員については、平成23年度比で約6,000万人増 ・バス乗車人員については、対前年比約2%増 ①④真田幸村関連事業のほか、各種地域イベントと連携し、最寄地下鉄駅の対前年比の乗降者数が約2%上回った。 ②特殊変動要素のない他電鉄と連携した企画乗車券について、前年度金額比で約6.5%の増となった。 ③商談会への出展や、海外代理店との連携強化等により、発売枚数は前年度の約2倍となった。 ⑤増客が見込まれる系統について、運行回数の増回を実施。 ⑥沿線イベント開催に伴う臨時バスの運行。(さくらバス、ゆり園直行バス、イルミネーションバス、他)		課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	①		-
①:目標達成 ②:目標未達成			

現行の「市政改革の基本方針」に基づく取組等

取組項目3

【関連事業収入の向上の取組】

計画	取組の方針・目標内容 (趣旨・目的) 今後、少子高齢化が進むことによって、乗車人員の減少が続くと見込まれることから、運輸収益以外の収益の確保を強化するとともに、今後、収益の柱となり得る事業を育てていく。 (取組の概要) 鉄道事業の根幹である駅を核とした事業を展開し、さらなる附帯事業収入を確保する。 (目標) 民営化後10年で、東京メトロ並み(平成23年度決算)の関連事業比率を目指す。		当年度の取組内容 (取組の内容) ①ekimolによる使用料収入の確保、②新大阪駅で駅ナカ事業の展開、③売店運営による収入の確保、④駅構内で有効活用できる新たなスペースの創出、⑤デジタルサイネージなど新規媒体も活用した広告料収入の確保、⑥未利用地等の処分、⑦未利用地等を活用した新規事業の展開 (目標) ・①832百万円、②192百万円、③494百万円、④181百万円、⑤5,097百万円、⑥522百万円、の収入を確保する。 ・⑦民営化後速やかに新規事業を展開できるよう、事業化に向けた具体の準備を進める。
----	---	--	--

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況 駅ナカ事業について、ekimoでは売上向上策に取り組み、また、新たな店舗展開や自動販売機等の増設に取り組んだ。広告事業については、駅デジタルサイネージ広告を新大阪駅などに新設するなど、新規媒体の開発や新たな販売促進策を実施した。未利用地等の処分については、予定通り4か所の売却を実施した。新規事業については、民営化後円滑に新規事業を展開できるよう事業化の準備を進めた。 上記の取り組みの結果、①892百万円、②169百万円、③491百万円、④209百万円、⑤4,803百万円、⑥652百万円の収入を確保した。 ①:目標達成 ②:目標未達成		①	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
------	--	--	---	----------------------

取組項目4

【大阪市交通局ICT推進計画の推進】

計画	取組の方針・目標内容 (趣旨・目的) 平成27年度末に策定した、「大阪市交通局ICT推進計画(計画期間:平成28年度～平成31年度)」の推進する。 (取組の概要) ICTを活用して、以下の取り組みを進める。 1 お客さまサービスの向上 (1) お客さまへの安全・安心の提供 (2) お客さまの利便性の向上 2 経営への寄与 (1) より効率的な業務遂行 (2) 組織の安全性の向上 (目標) ・「大阪市交通局ICT推進計画」を着実に推進する。		当年度の取組内容 (取組の内容) 民営化を見据え、バスや地下鉄など事業ごとの動向にも充分配慮しながら、組織変革やワークスタイルの変化に適応し、また調達の適正化にも留意し、「大阪市交通局ICT推進計画」に記された各施策項目への取り組みを行う。 (目標) 「大阪市交通局ICT推進計画」の平成28年度スケジュールの達成を目標とする。
----	---	--	--

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況 「大阪市交通局ICT推進計画」の各施策項目において、年度毎のスケジュールの達成度を評価するために設定したKPI(Key Performance Indicator)の平成28年度目標は、全て達成済である。 (達成事例) ・Googleストリートビューを活用し、お客様に駅構内画像を提供 ・ICTに係る業務継続計画(BCP)を策定 ・汎用サーバ機器を使用したシステムのオープン化により、費用を削減 ・体制の強化を図るためのICT専門職員を採用 ①:目標達成 ②:目標未達成		①	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
------	--	--	---	----------------------

現行の「市政改革の基本方針」に基づく取組等

取組項目5

【職員の育成】

計画	取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
	<p>(趣旨・目的) 職員の自発的な行動を推進し、ひとりひとりが経営を意識したプロ意識の高い集団を作る。</p> <p>(取組の概要) ・職員の自発的な学びによる能力開発の支援 ・経営幹部層の経営マネジメント力の向上</p> <p>(目標) ・職員が自発的に能力開発に取り組む仕組みの構築と推進により、自立した職員の育成を図る。 ・現在の経営幹部層及び将来、幹部候補となる中核職員について、経営マネジメント力の強化、育成を図る。</p>	<p>(取組の内容) ・資格取得等にかかる受験料補助 ・研究・発表の機会の提供 ・経営マネジメント研修への派遣</p> <p>(目標) ・能力開発について自発的に取り組めるよう、業務に関連する資格取得等にかかる受験料の補助を行う。また自主的にテーマを定め研究発表を行うなど、日常的に能力開発に取り組む職場づくりを目指す。 ・経営幹部層及び将来、幹部候補となる中核職員に、外部セミナー等に参加させ、経営マネジメント力の向上を目指す。</p>

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) 実施見込み (ii) 実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① 達成見込み ② 達成できない見込み	

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	<p>(取組の内容) ・能力開発研修等支援制度の実績 →応募者22名 ・研究・発表の機会の提供 →平成28年度採用総合職によるテーマ研究発表 11月9日実施 ・経営マネジメント研修への派遣 →派遣者8名</p>	①

①: 目標達成 ②: 目標未達成